

高大接続入試【単位認定型】総合政策学部

◆単位認定型講義について

講義日時:8月7日(水)・8日(木) 両日ともに9:00～17:00(90分×4限)

講義場所:本学(名古屋キャンパス)※講義は対面で実施します。

受講料:無料

対象者:高校3年生

講義内容:総合政策入門

◆「総合政策入門」とは……

「政策を総合的に学ぶ」

総合政策学部では4年間を通して政治学・法学・経済学・経営学といった社会科学の領域を幅広く、そして深く学修し、政策立案できる力を養っていく。本講義では、総合政策学部における4年間の全体像を理解するためにオムニバス方式での講義を行う。

講義内容(予定)

- 1.『公共政策と政治学』 政治学の観点から公共政策とは何かを説明します。
- 2.『政治学の基本』 政治学の基礎的な用語を用いて、政治とは何かを説明します。
- 3.『法とは何か?』 私たちの生活の中にある様々なルールを例に、法とは何かについて学びます。
- 4.『国際社会と法』 私たちが普段食べているもの、使っているものから世界が見えてきます。できるだけ身近な事例を用いて、国際社会のルールを紐解きます。
- 5.『社会と経済』 経済は私たちの生活に大きく関わっています。社会の中の経済の仕組みについて説明します。
- 6.『経済学の基礎・基本』 「経済学」がどういう学問なのかについて、基本となる考え方を説明します。
- 7.『社会における「ビジネス」と経営学』 皆さんの身の回りにある「ビジネス」の事例を取り上げ、ビジネスを語るうえで欠かせない学問である経営学について、その基本的な理論や考え方を説明します。
- 8.『経営学とマーケティング』 消費者である皆さんにとって最も身近な企業活動であるマーケティングについて、その概略を説明します。

申込・受験
までの流れ

[step 1] 6月4日(火)10:00から7月18日(木)15:00までに受験生向けホームページ「中京大学 ネットキャンパス」のマイページより受講申込をしてください。受講申込方法については、マイページ上でご案内します。

[step 2] 講義日の1週間前にマイページより受講証をダウンロードし、詳細を確認してください。

[step 3] 「総合政策入門」を受講してください(講義毎に課題・レポートがあります)。

[step 4] 各自で成績を確認してください。 ※成績の確認方法は、講義最終日のガイダンスにてご案内します。

[step 5] 単位を修得し出願を希望される方は、以下出願登録期間内に出願登録をして(出願には入学検定料が必要ですが)、必要書類を提出してください。

※入学検定料が必要です。詳しくは『2025年度入学試験要項』を確認してください。

[step 6] 11月16日(土)に面接(口頭試問)試験を受験してください。



◆入試日程

学部	学科	募集定員	専/併	出願登録期間 ^{注1}	試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
総合政策学部	総合政策学科	9	併願可 (学内外)	10月15日(火) 10:00 } 10月22日(火) 15:00	11月16日(土)	本学 (名古屋キャンパス)	12月5日(木)	〈第一次入学手続締切日〉 12月11日(水) 15:00 〈最終入学手続締切日〉 3月10日(月) 15:00

注1 出願書類については、出願登録後3日以内を目安に送付してください。最終送付期限は10月22日(火)(消印有効)です。

○上記募集定員は変更となる場合があります。詳しくは「2025年度入学試験要項」で確認してください。

◆出願資格

以下の(1)～(2)のいずれかに該当する者、かつ、(3)を満たすこと。

(1)高等学校又は中等教育学校を2025年3月卒業見込みの者

※留学等の理由により、2025年3月以前に卒業見込みの者は、出願開始の1か月前までに入試センターにご連絡ください。

(2)通常の課程による12年の学校教育を2025年3月修了見込みの者

(3)単位認定型講義「総合政策入門」を受講し、単位を修得した者

◆選考方法

出願書類+「総合政策入門」の講義成績+面接(口頭試問)^{注2}にて総合判定

注2 高等学校で学んだ基礎学力及び時事問題を問う場合があります。

科目名(副題)	開講年次(セメスター)	単位	担当者名
総合政策入門	1~4年次春学期集中	1	坂田隆文 他
科目ナンバリング			
R1-FYE-101-J			
授業概要・目的			
<p>中京大学総合政策学部での4年間の学修の全体像を理解するためのオムニバス方式による講義です。政治学・法学・経済学・経営学といった社会科学の考え方を基礎にして「政策」について学んでいきます。担当教員は各自の研究分野に基づいた「政策」を講義します。</p>			
学修到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民社会の一員として社会に関わり、社会の仕組みや動きについての基本的な知識を身に付け、状況に応じて合理的な根拠に基づいて判断できる基礎をつけることができる。 ・ 集団や組織を運営するためのリーダーシップやチームワークに基づくマネジメント能力の重要性を理解し、集団や組織において協調して行動できるようになる能力の基礎を身に付けることができる。 ・ 社会の諸問題に関心を持ち、その内容や問題点を論理的に説明するための基礎を身に付けることができる。 ・ 政治学・法学・経済学・経営学を中心とした社会科学に多面的に触れ、社会が抱える諸問題を量的・質的に分析し、それらの問題に取り組む基本的な思考習慣を身に付けることができる。 			
授業方法			
<p>全ての回を対面にて実施します。 講義は、各教員がプロジェクターを利用した教材の提示、板書、プリント配布などを通して行います。</p>			
成績評価方法・基準			
課題・レポート(100%)			
教科書・教材・参考文献 等			
<p>【教科書・教材】 【参考・関連文献】 伊ヶ崎・大森・佐藤・内藤(2023)『スタートダッシュ経済学 第2版』勁草書房。 加護野・吉村『1からの経営学(第3版)』碩学舎。 石井・廣田・坂田『1からのマーケティング・デザイン』碩学舎。</p> <p>【参考文献】</p>			
質問への対応(オフィスアワー等)			
<p>講義の前後の時間・休憩時間に教室にて対応する。 レポートへのフィードバック等は原則として講義中に行うものとする。</p>			
履修者へのコメント			
<p>本講義は総合政策学部の学修内容の導入部分を講義しますので、皆さんの中京大学総合政策学部4年間の学修を爽りあるものとするために必ず出席してください。なお、講義中に受講生に対して質問を投げかけることが多々ありますので、その際は積極的に発言するよう心掛けてください。ただし、本講義では私語は厳禁とします。講義を妨害する受講生に対しては退室させるとともに単位取得の権利を剥奪することもあるのでご注意ください。</p>			
事前事後学習			
<p>約1時間以上の事前学習として、新聞やテレビ・ラジオのニュースなどを通じて、社会で起きている問題について「知る」ようにしてください。 約1時間以上の事後学習として、授業後、自らの在学中の研究テーマを決定できるように教員が講義したポイントを書き出すなどして、復習をしてください。</p>			

科目名(副題)		開講年次(セメスター)	単位	担当者名
総合政策入門		1~4年次春学期集中	1	坂田隆文 他
授業計画				
No.	項目	内容		
1	公共政策と政治学	政治学の観点から公共政策とは何かを説明します。		
2	政治学の基本	政治学の基礎的な用語を用いて、政治とは何かを説明します。		
3	法とは何か?	私たちの生活の中にある様々なルールを例に、法とは何かについて学びます。		
4	国際社会と法	私たちが普段食べているもの、使っているものから世界が見えてきます。できるだけ身近な事例を用いて、国際社会のルールを紐解きます。		
5	社会と経済	経済は私たちの生活に大きく関わっています。社会の中の経済の仕組みについて説明します。		
6	経済学の基礎・基本	「経済学」がどういう学問なのかについて、基本となる考え方を説明します。		
7	社会における「ビジネス」と経営学	皆さんの身の回りにある「ビジネス」の事例を取り上げ、ビジネスを語るうえで欠かせない学問である経営学について、その基本的な理論や考え方を説明します。		
8	経営学とマーケティング	消費者である皆さんにとって最も身近な企業活動であるマーケティングについて、その概略を説明します。		
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				